

木造阿弥陀如来坐像 1 軀

木造阿弥陀如来坐像

もくぞうあみだによらいざぞう

分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

所有者

宗教法人 善福寺(ぜんぷくじ)

所在地

大阪市天王寺区下寺町 2-1-41

紹介



木造阿弥陀如来坐像(善福寺)

善福寺は、天王寺区下寺町に寺地を構える浄土宗寺院である。大坂城築城の際に営まれた寺町のひとつ、西寺町に軒を連ねている。起立は天正年間(1573～92)という。本尊の阿弥陀如来坐像は、像高 54.1 センチメートルの彫眼像で、頭部は平安時代後期、体部は江戸時代の制作と考えられる。市域に伝来する貴重な彫像の一例である。